



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月27日

上場会社名 株式会社池田泉州ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 8714 URL <https://www.senshuikeda-hd.co.jp/>
代表者(役職名) 執行役社長兼CEO(氏名) 阪口 広一
問合せ先責任者(役職名) 企画総務部長(氏名) 藤本 康幸 (TEL) 06-4802-0013
配当支払開始予定日 —
特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無 (—)

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	82,885	20.7	18,743	18.7	13,124	19.8
2025年3月期第3四半期	68,621	7.6	15,783	18.8	10,950	15.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 11,184百万円(168.0%) 2025年3月期第3四半期 4,173百万円(△58.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	47.16	47.04
2025年3月期第3四半期	39.04	38.93

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	6,516,311	246,602	3.7
2025年3月期	6,431,321	240,248	3.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 243,337百万円 2025年3月期 237,184百万円

(注) 「自己資本比率」は、((四半期)期末純資産の部合計－(四半期)期末新株予約権－(四半期)期末非支配株主持分)を(四半期)期末資産の部の合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	7.50	—	8.00	15.50
2026年3月期	—	10.50	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	10.50	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通 期	112,000	20.3	21,800	11.5	14,700	52.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規	1社 (社名)	池田泉州キャピタル事業承継ファンド絆4号、除外投資事業有限責任組合	1社 (社名)	池田泉州キャピタル事業承継ファンド絆3号投資事業有限責任組合
----	---------	-----------------------------------	---------	--------------------------------

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	281,008,632株	2025年3月期	281,008,632株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	2,569,679株	2025年3月期	2,944,278株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	278,273,861株	2025年3月期3Q	280,430,546株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に添付しております。
- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
※2026年3月期 第3四半期決算説明資料	

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループの当第3四半期連結累計期間(2025年4月1日～2025年12月31日)における経常収益は、前第3四半期連結累計期間比142億64百万円増加の828億85百万円となりました。

経常費用は、役務取引等費用が減少したものの、預金金利の引き上げに伴う資金調達費用の増加や営業経費の増加があったことにより、前第3四半期連結累計期間比113億3百万円増加の641億41百万円となりました。

この結果、経常利益は、前第3四半期連結累計期間比29億60百万円増加の187億43百万円となりました。

また、法人税等を加味した親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第3四半期連結累計期間比21億74百万円増加し、131億24百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の与信関連費用は17億69百万円の繰入れ(前第3四半期連結累計期間は65百万円の繰入れ)となりました。

セグメントの業績につきましては、「銀行業」では、経常収益が前第3四半期連結累計期間比131億58百万円増加の696億23百万円、セグメント利益は前第3四半期連結累計期間比23億15百万円増加の178億58百万円となりました。また、「リース業」では、経常収益が前第3四半期連結累計期間比8億6百万円増加の98億50百万円、セグメント利益は前第3四半期連結累計期間比82百万円増加の4億33百万円となり、証券業務やクレジットカード業務等を行う「その他」では、経常収益が前第3四半期連結累計期間比4億65百万円増加の69億46百万円、セグメント利益は前第3四半期連結累計期間比5億70百万円増加の4億55百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の預金につきましては、流動性預金及び固定性預金いずれも増加したことから、前連結会計年度末比1,133億円増加して、5兆8,157億円となりました。また、池田泉州TT証券を含めた個人総預り資産残高は、個人預金の増加に加えて、投資信託や保険、池田泉州TT証券の残高が増加したことから、前連結会計年度末比1,671億円増加して、5兆4,971億円となりました。

貸出金につきましては、事業性融資及び個人向けローンいずれも増加したことから、前連結会計年度末比1,214億円増加して、4兆8,015億円となりました。

有価証券につきましては、円債を中心に増加したことから、前連結会計年度末比1,080億円増加して、8,244億円となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
現金預け金	854,992	721,042
コールローン及び買入手形	4,336	2,974
金銭の信託	8,996	9,053
有価証券	716,402	824,415
貸出金	4,680,029	4,801,517
外国為替	5,862	6,459
その他資産	91,434	79,085
有形固定資産	36,572	36,394
無形固定資産	3,842	4,667
退職給付に係る資産	30,578	30,626
繰延税金資産	1,648	1,870
支払承諾見返	6,920	7,641
貸倒引当金	△10,295	△9,438
資産の部合計	6,431,321	6,516,311
負債の部		
預金	5,702,410	5,815,711
債券貸借取引受入担保金	4,396	5,304
借入金	408,343	376,503
外国為替	846	296
信託勘定借	2,644	2,866
その他負債	62,895	59,630
賞与引当金	1,790	863
役員賞与引当金	82	56
退職給付に係る負債	141	139
役員退職慰労引当金	4	4
睡眠預金払戻損失引当金	74	81
偶発損失引当金	496	579
特別法上の引当金	15	15
繰延税金負債	9	12
支払承諾	6,920	7,641
負債の部合計	6,191,073	6,269,709
純資産の部		
資本金	102,999	102,999
資本剰余金	16,898	16,864
利益剰余金	112,405	120,382
自己株式	△1,116	△974
株主資本合計	231,187	239,272
その他有価証券評価差額金	△1,680	△4,932
繰延ヘッジ損益	△139	1,985
退職給付に係る調整累計額	7,817	7,011
その他の包括利益累計額合計	5,997	4,065
新株予約権	179	142
非支配株主持分	2,884	3,122
純資産の部合計	240,248	246,602
負債及び純資産の部合計	6,431,321	6,516,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
経常収益	68,621	82,885
資金運用収益	36,607	51,578
(うち貸出金利息)	31,385	41,472
(うち有価証券利息配当金)	3,358	6,695
信託報酬	6	8
役務取引等収益	18,583	18,456
その他業務収益	1,531	1,878
その他経常収益	11,892	10,963
経常費用	52,838	64,141
資金調達費用	2,393	9,667
(うち預金利息)	2,085	8,691
役務取引等費用	6,656	6,336
その他業務費用	409	724
営業経費	33,440	36,629
その他経常費用	9,937	10,784
経常利益	15,783	18,743
特別利益	—	0
固定資産処分益	—	0
特別損失	11	38
固定資産処分損	10	20
減損損失	1	17
税金等調整前四半期純利益	15,771	18,706
法人税、住民税及び事業税	2,728	4,698
法人税等調整額	2,036	890
法人税等合計	4,765	5,588
四半期純利益	11,006	13,117
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	56	△7
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,950	13,124

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	11,006	13,117
その他の包括利益	△6,833	△1,932
その他有価証券評価差額金	△5,754	△3,252
繰延ヘッジ損益	△27	2,125
退職給付に係る調整額	△1,051	△805
四半期包括利益	4,173	11,184
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,116	11,192
非支配株主に係る四半期包括利益	56	△7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	55,264	8,958	64,223	4,398	68,621	—	68,621
セグメント間の 内部経常収益	1,200	85	1,286	2,083	3,369	△3,369	—
計	56,465	9,044	65,509	6,481	71,991	△3,369	68,621
セグメント利益	15,543	351	15,895	△115	15,779	3	15,783

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「銀行業」の区分は信用保証業務を含んでおります。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業務及びクレジットカード業務等を含んでおります。

4 セグメント利益の調整額3百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。

5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	68,410	9,764	78,174	4,711	82,885	—	82,885
セグメント間の 内部経常収益	1,213	86	1,300	2,234	3,535	△3,535	—
計	69,623	9,850	79,474	6,946	86,420	△3,535	82,885
セグメント利益	17,858	433	18,292	455	18,748	△4	18,743

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「銀行業」の区分は信用保証業務を含んでおります。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業務及びクレジットカード業務等を含んでおります。

4 セグメント利益の調整額△4百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。

5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	3,326百万円	3,452百万円